



人とのつながり

校長 池田 忠徳

11月15日（月）龍谷高校サッカー部の皆さんとのスポーツ交流会を実施しました。この行事は令和元年に始まり、今回で3回目となります。当日は爽やかな雲一つない晴天で、ブラインドサッカー女子日本代表ガイドの藤井潤氏の御指導でグループに分かれてのゲームやブラインドサッカー体験を行いました。藤井氏の絶妙な進行と龍谷高校のサッカー部員の皆さんの親切な対応で、本校の児童生徒もすぐに打ち解け、会場が一体となりました。グラウンドのあちらこちらから歓声があがり、こんなに良い表情は見たことがないくらいの笑顔、笑顔、笑顔。在校生が少ない本校では大変貴重な体験となりました。今後もできるだけこうした取組を重ねてまいりたいと思います。



その翌日、16日（火）災害時要補助者のための災害支援フォーラムに本校職員3名（うち1名はオンライン参加）とともに参加してきました。フォーラムでは、豪雨災害時の事例や避難時要支援者制度についての講演と、視覚障害のある当事者からの意見や災害時の課題等についての情報交換が行われ、視覚障害のある方に十分な支援が届いていないなどの意見が出されました。一方で、災害時には市町の職員の皆さんが避難所の運営等に当たっておられ、何日も泊まり込んで対応されたということもあったと聞きます。まさにぎりぎりの対応だったのではないかと思います。災害対策は自助・共助・公助と聞きますが、公助に限界があるのであれば、幼児児童生徒にできるだけ災害に備える力をつけさせることや、他者とながり協力することの大切さを感じたところです。

今回こうした行事に参加して、改めて人とのつながり・社会とのつながりについて感じさせられたところです。

PTA 研修会

本校では、今年度4回のPTA研修会を実施しています。11月12日の第4回研修会では、唐津市にある、一般社団法人太剛運営の、就労支援事業所 ohana（浜玉）と、地域みらいず運営の、あんこ屋 そらさん（北波多）の2か所の就労継続支援B型事業所を訪問しました。参加者は保護者6名、職員4名の10名でした。

両施設ともにハード、ソフトの両面で「バリアフリー」が配慮され、様々な障害種を持つ利用者さんたちが、安心して、生き生きと活動をされている様子がわかりました。施設の概要などについて説明の後、質疑応答を交わしていくうちに、運営者の方々が、障害者の就労について熱い思いを持って精力的に施設の運営を実践されているのが伝わってきて、大いに意義深い研修会となりました。

幼小小学部

【修学旅行 11/9.10】

「な」かよく、「が」くしゅう、「さ」んにんで、「き」ょうりょくというテーマのもと、「ながさき」修学旅行を満喫してきました。2日目のトルコライスが最高でした。

【社会見学 11/10】

下級生は、武雄市の佐賀県立宇宙科学館へ行きました。プラネタリウム、リニアモーターカー、ムーンウォークなど様々なアトラクションを楽しみました。

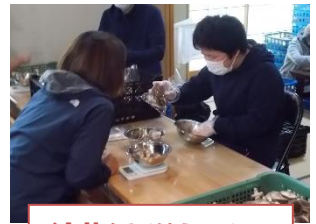


中学部

【職場体験】

中学部は、毎年2学期に「総合的な学習の時間」で職場体験に取り組んでいます。働くことの大切さや難しさを理解し、自分の生き方の参考にするための学習です。各自がそれぞれの目標を持って、緊張と不安の混ざり合ったドキドキ顔で出発し、充実した良い表情で帰ってくるのを見ると嬉しい気持ちになります。今年はどんな体験をして、どんな学びを得たのでしょうか。まとめの発表が楽しみです！

アイエスエフネットジョイ



結芽(ゆめ)ちゃん

高等部

【普通科校外学習 10/21】

普通科の2・3年生3名で佐賀市内各地を回りました。佐賀城本丸歴史館ではアームストロング砲を触りまくったり甲冑を着せてもらったりし、佐賀空港では昼食とYS11機内見学、そして最後は三瀬でリンゴ狩りを楽しみました。



【進路講演会 11/5】

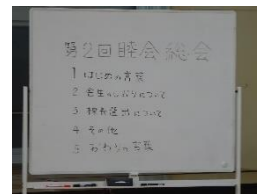
竹原舎中の山田紹知さんをお招きした講演会には保護者の方にもご参加いただき、企業が求める人材についてのユーモアあふれる講演を通して、自分と家族の将来像について考えました。



寄宿舎

【睦会総会】

第2回睦会総会を行いました。寄宿舎の舎生のしおりについての話し合いがあり、舎生全員が意見を述べて、とても活気のある会となりました。司会を務めた寮長、副寮長にとっては最後の大きな仕事となりました。



見えないことや見えにくいことで困っていませんか？
「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましょう。
相談は無料です。秘密は厳守します。
相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。

佐賀県立高等学校
目の支援センター
ゆうあい



TEL 0952 - 23 - 4672